



審査会副会長  
長谷川 孝子さん  
(自営業)

今回はきめ細かい活動がさまざまに展開されています。どれも地域の温かいつながりを感じます。この補助金をきっかけに、さらに活動に弾みをつけば何よりです。ぜひ今後も創意工夫でいろいろなことを考えてください。



委員  
竹内 瞳さん  
(ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART事務局長)

パワー溢れるプレゼンテーションを拝聴し、心がワクワクしました！本年度の事業は「あの審査委員がもっとワクワクするように」と考えながら遂行してみましよう。みんなの心がワクワクする事業になりますよ！

審査を終えて



審査会長  
野原 建一さん  
(広島県立大学名誉教授)

このたびの自治振興区活動促進補助金への応募は10件。補助金の交付総額は、予算の2,500万円の半分にもいきませんでした。予算を使い切るだけの多くの応募を期待しています。そして、庄原をいま以上に元気にしましょう。



委員  
上田 正之さん  
(広島県社会福祉協議会 地域福祉課長)

イベント系やパンフレット系から地域に根付く活動に軸足が向きつつあるのはうれしい限りです。ただ、1自治会の活動を振興区が申請するといった形が多いように思います。振興区全体の動きが見える申請が増えることを願っています。

# 地域の活性化に向けて 10事業採択

## 平成26年度自治振興区活動促進補助金事業

自治定住課自治まちづくり係 ☎ 0824-73-1209

自治振興区が実施する地域課題の解決や、地域づくりなどを支援する「自治振興区活動促進補助金」の、平成26年度採択事業が決定しました。

本年度は、7自治振興区の10事業が採択となり、地域の特色を生かした事業が展開されます。

この事業は、地域の将来像や課題の解決に向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、地域の皆さんが創意工夫を図り実施するものです。本年度も夢の実現に向けて取り組まれています。

### 平成26年度庄原市自治振興区活動促進補助金採択事業一覧

地域	振興区	事業名	事業内容	補助金交付決定額(円)
庄原	庄原自治振興区	美湯ハイツ自治会情報共有推進事業	住民の往来が多い2カ所に掲示板を設置し、掲示板を利用して地域住民の各種活動報告や、自治会の行事などを常時掲示し、情報共有の場として活用する。	169,000
		川手中自治会高齢者生活支援事業	川手中集会所にエアコンを設置することにより、夏・冬を通して高齢者がサロン活動しやすい環境を整え、自治会活動の促進につなげる。また、住民の情報共有を行い、高齢者の安否確認の一助とする。	374,000
	山内自治振興区	山内ブランド米出荷販売施設整備事業	ブランド米として確立しつつある地元産米「里山の夢」を、さらに販売促進するため、色選機と保冷庫を整備し、ブランド米の品質向上を狙う。	2,308,000
	北自治振興区	川西自治会デイホーム活動促進事業	3自治会でやっているデイホームや老人サロンの実施場所になっている集会所にエアコンを設置し、特に夏場の利用促進を図る。	438,000
	東自治振興区	食文化の掘り起こし事業	振興区に製粉機を整備し、昔ながらの食品作りを行うとともに、世代間交流や食文化の伝承の場を創出する。	184,000
西城	西城自治振興区	げん輝な里公園整備歩道開設事業	げん輝な里公園に草刈り用の足場2段を設置し、斜面の管理の安全性を高める。また、倒木の可能性のある枯木を撤去し、市民の憩いの場としてさらなる活用を図る。	335,000
		西城自治振興センター薪ストーブ設置事業	西城の面積の大半を占める森林の有効利用と自然環境を保持するため、自治振興センターに薪ストーブを設置し、薪の買い取り、センターの利用促進、バイオマスエネルギーの活用啓発などを行う。	1,453,000
		熊野コギ養殖池建設事業	「神話の里」くまの自治会でコギ養殖に取り組んでいるが、現在の養殖数(4000匹)では採算性が低いため、熊野コギ養殖場を増築し、コギの生産量を増やす。コギの土産品を開発し、イザナミ茶屋への供給量を増やすことで、地域住民が観光産業で収入が得られるようにする。	3,000,000
東城	田森自治振興区	田森ものがたり推進事業	高齢化が進み、世代間で伝統文化や民俗への意識に大きな差が生じてきていることから、伝統文化や民俗の伝承が危惧されている。そこで、地域の名所・旧跡(17カ所)を示すのぼりと、地域の特徴的な地形である河岸段丘の看板を設置し、地域はもとより来訪者にもわかりやすく親しんでもらえる地域づくりを進める。	727,000
総領	総領自治振興区	地域ぐるみの教育プロジェクトによる未来志向の地域活性化事業	振興区の掲げる3つの福祉・教育・定住のプロジェクトのうち、連携・調整・コンセプトの整理が不十分となっている教育プロジェクトについて、地域ぐるみのプロジェクトチームを編成し、既存の事業の整理と調整を行い、アクションプランを策定し、効率的で効果的な事業運営を進める。	429,000
総合計				9,417,000

Pick UP

## 庄原自治振興区美湯ハイツ自治会 情報共有推進事業



美湯ハイツ(宮内町)は、開発されて20年になる新興住宅団地で、現在160世帯、約500人が生活しています。

しかしながら、市営住宅・アパートに暮らす約60世帯の方が自治会に加入していないため、さまざまな情報が各戸に配布する文書や総会だけではなかなか伝わりにくいことが課題となっていました。

美湯ハイツ自治会では、今回整備した掲示板を通じて、永末小学校のお便りや振興区便り、行政の文書などに加え、自治会のイベントや団地環境推進活動、災害時における避難場所など、皆さんに知っておいてほしいさまざまな情報を共有し、自主防災組織の活動の周知にも有効活用したいと考えています。自治会長の坂田虎美さんは「犬や猫の糞や餌の放置の問題などもあるので、掲示板を使おうとマナーの注意喚起をしたいと思っています。自治会員だけでなく、市営住宅や特別養護老人ホームなどの入居者全員が必要な情報を共有し、住みやすい環境を作っていきたい」と話しています。

